道づくりだより

第25号

2010.3 島根県道づくり調整会議



益田道路及び久城インター線 開通式

CONTENTS

- 1.一般国道9号益田道路・一般県道久城インター線の開通 及び 市道中吉田久城線4車化について
- 2.『金城スマートIC』24時間化の試行期間を延長!!
- 3. 安来港の臨港道路について
- 4. 道路や河川に関する情報・相談は『道と川の相談ダイヤル』
- 5.『都市計画道路 横田多里線』の事業紹介

一般国道 9 号 益田道路 遠田 ~ 久城間 開通 一般県道 久城インター線 久城 ~ 中島間 開通 **月27日** 市道 中吉田久城線 4車線化

一般国道9号 益田道路遠田インターチェンジから久城インターチェンジまでの 1.7km が、 平成 22 年 3 月 27 日 (土) 15:00 に開通しました。これにより、益田市遠田町から須子町ま での 7.8km におよぶ益田道路区間が、同時に開通した一般県道久城インター線を介して一本 の道路でつながります。益田市街地の交通混雑の緩和、救急医療環境の向上などの様々な効 果が期待されるほか、萩・津和野へのアクセス向上による観光振興にも貢献します。



今回開通区間の概要

- 1.一般国道9号益田道路(平成8年度事業化、平成12年度工事着手) 延長:L=7.8km<前回開通 L=3.3km(暫定2車線)、今回開通 L=1.7km(暫定2車線)>
- 2 . 県道久城インター線(平成13年度事業化、平成15年度工事着手)
 - ・延長:L=2.5km < 前回開通 L=1.6km (完成2車線)、今回開通 L=0.9km (完成2車線)>
- 3. 市道中吉田久城線(平成10年度事業化、平成15年度工事着手)
 - ・延長:L=0.9km<前回開通 暫定2車線、今回開通 完成4車線>



·般国道 9 号益田道路



一般県道久城インター線



市道中吉田久城線

開通式の様子

開通式は 15:00 の開通に先立ち、旧益田工業高校の体育館において、知事をはじめ、県選出国会議員、県議会議員、用地提供をいただいた住民の方など約 250 人が出席して行われました。この中で知事は「益田道路の開通による、益田地域の産業や観光の振興、緊急医療への貢献などに期待している。また、高速道路の整備は国全体の公平性を図るための課題として、山陰道の早期全線開通に向けて引き続き努力していきたい。」と述べました。





知事のあいさつ

万歳三唱

開通イベントの様子

開通式の後、場所を久城インターチェンジ付近に移して、マテバシイの植樹、テープカット、くす玉開きなどが行われました。くす玉開きでは、地元吉田小学校、安田小学校の児童のみなさんが作成した「開通おめでとう!」と書かれた垂れ幕が、春の爽やかな青空にたなびき、開通の祝賀ムードに花を添えました。その後の「記念ウォーク」では家族連れなど約 2000 人の市民が真新しい道路上を自由に歩いて開通を祝いました。



開通後の様子



一般国道9号益田道路 (遠田町地内から久城側をのぞむ)



一般国道 9 号益田道路 (久城町地内から遠田側をのぞむ)



一般県道久城インター線 (久城町地内から須子側をのぞむ)



一般県道久城インター線 (市道中吉田久城線との交差点から遠田側をのぞむ)

開通により期待される主な効果

時間短縮効果

益田道路と久城インター線の整備により、円滑な交通流が確保され、益田市遠田町~須子町までの所要時間が最大約8分短縮されます。

現道交通の減少による安全性の向上

大型車などの通過交通の転換や都市内交通の分散により、現道の交通量が減少することにより、現道の交通事故が減少し、歩行者・自転車の通行の安全性が向上します。

救急医療活動支援

救急患者を益田赤十字病院等の救急医療施設まで緊急搬送する場合、両路線を利用することで、安静搬送が可能となり、患者の負担軽減等救急医療活動へ寄与することが期待されます。



『金城スマートIC』24時間化の試行期間を延長!!

~24時間化の効果を引き続き把握していきます~

金城スマートICでは、平成21年10月30日より24時間化の試行運用を実施しています。この試行は、浜田自動車道の利用促進、地域産業の発展への寄与および地域住民の利便性向上を目指すものであり、24時間化による地域産業活性化への影響、需要の把握、運用時間延長に伴う課題の抽出、対策の検討行うことを目的としています。

金城スマートIC地区協議会では、冬期だけでなく、より利用者の増加が予想される春期、ゴールデンウィーク、夏期の利用状況の把握、課題の抽出が必要であると判断し、試行期間を平成 22 年 10 月 31 日(日)(朝6:00)まで 延長することとしました。

(当初3月31日までの予定)

美又温泉、かなぎウエスタンライディングパーク、金城カントリークラブ等へお越しの際は、 ぜひ金城スマートICをご利用ください。

中国横断自動車道尾道松江線サービス施設等アンケート調査実施中!!

尾道松江線建設促進期成会(事務局:広島県土木局土木整備部道路企画課)では、現在整備が進められている「中国横断自動車道尾道松江線」におけるサービス施設(PA、SA相当の施設)やガソリンスタンドの設置場所、高速バスの運行などについてのアンケート調査を実施しています。なお、回答された方のうち抽選で30名様に図書カード1,000円分が進呈されます。締め切りは、平成22年4月30日まで(回答数により延長有り)。ぜひご協力ください!

詳細は広島県HPをご覧ください。

http://www.pref.hiroshima.lg.jp/page/1171508314996/index.html

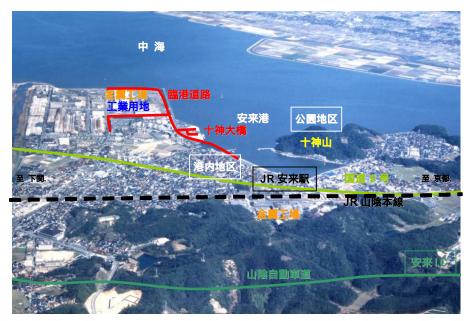
安来港(やすぎこう)の臨港道路について

〔安来港の概要〕

安来港は日本海に通じる 中海に面した天然の良港で、 古代より各地と盛んに交易 が行なわれていた様子が、各 種資料からもうかがえます。

また、戦国時代には物資輸送、海戦拠点ともなり、中国 地方の武将が激戦を繰り広 げたところでもあります。

江戸中期より北前船による交易が盛んになると、それまで瀬戸内海ルートで大阪へ送られていた中国山地の



鋼は、安来港から直接全国の金物産地に運ばれるようになり、安来港は鋼の流通拠点として繁栄を極めました。

明治時代後期に入り従来の製鉄法が衰退すると、有志により市内に鉄鋼会社が設立され、その後、日本有数の金属工場へと発展成長し、現在の安来港は鋼の生産拠点として重要な役割を果たしています。 なお、安来港の背後の「十神山」は民謡安来節にも唄われ、今も昔も市民に親しまれている景観です。

〔臨港道路〕

安来港の臨港道路は、港内地区で荷揚げされる工業材料や、近郊に集積する関連会社からの部品等を工業用地内の金属工場へ運び入れ、また、工場からの製品を国内外に出荷するため、昭和55年から昭和58年度に2,572m(うち十神大橋L=199m) 平成14年度には528mを整備しました。

このうち、ここの工場で製作される高級特殊鋼から作られる剃刀替刃材は世界のトップシェアを占めており、この臨港道路を通って世界各地の剃刀メーカーに出荷されていることは意外と知られていません。





月の輪まつり

安来といわず山陰地方を代表する夏まつりの一つで、 特にその神事の歴史は古く、「出雲国風土記」が書かれ た時代よりも前にまでさかのぼると伝えられています。

期間中は安来港を中心に毎年多彩なイベントでにぎわいますが、中でも花火大会は暑い夏を彩る一大イベントで、観客の間近で開く臨場感たっぷりの水中花火と打上花火とのコラボレーションは感動ものです。

ちなみに、十神大橋は絶好の鑑賞ポイントです。

なかうみマラソン全国大会

安来港の臨港道路に接続する市道安来福井線の開通により、湾岸 道路が鳥取県境から安来市荒島町まで1本につながったことを記念 して、平成17年度に『第1回なかうみマラソン全国大会』が開催 されました。

臨港道路に隣接する「和鋼博物館」をスタート・ゴール地点とし、本格的なハーフマラソンのほか、10 km~2 kmの距離別コース、小学生以下の子どもも参加できる親子コース、ウォーキング、ジョギングなど多種多様なコース・種目が設定され、平成21 年度の第5回大会にはこれまでで最多の5,000 人を超える参加者が集まり、安来市の臨港地区でのイベントとして定着しています。

日ごろは工業用地への大型トラックが往来する殺風景な臨港道路 ですが、この日ばかりは全国各地から集まったランナーのほか、誘

導や清掃に協力するたくさんのボランティアや沿道で声援を送る人たちであふれます。



臨港道路とは...港湾施設間の連絡および港湾周辺の一般主要幹線とを結ぶ道路です。 国道、県道、市町村道は「道路法」に基づく道路です。

臨港道路は「港湾法」に基づく道路です。

道路法に基づかない道路は他にも農道や林道などがあります。

〔港湾整備の沿革〕

昭和 8年~昭和55年度:港内地区で貨物取扱施設整備(岸壁(-5.0)(-4.5)(-4.0))

昭和50年~昭和55年度:港内地区で工業団地造成、係留施設整備(岸壁(-6.0)(-4.0))

昭和55年~昭和58年度:港内地区で臨港交通施設整備(道路、十神大橋)

平成 5年~平成12年度:海域環境創造事業により公園地区で潜堤・覆砂整備

平成 12 年~平成 17 年度: 統合補助事業により港内地区で港湾施設整備

(防波堤、物揚場(-2.5) 道路)

平成 17 年度~: 海域環境創造事業により港内地区で覆砂



)覆砂(ふくさ)とは、湖底の有機汚泥を良質の砂で覆い、湖底からの栄養塩類の溶出を抑え、水質や底質の環境を 改善し、快適で潤い豊かな海辺の空間を創り出すことを目的としています。











道路や河川に関する情報・相談は…

はました。 イン・アン・までお電話ください!

「道と川の相談ダイヤル」一覧

地 域	番号	事務所
松江市・東出雲町	0852-32-5200	松江県土整備事務所
安来市	0854-32-4149	広瀬土木事業所
雲南市・飯南町	0854-42-9601	雲南県土整備事務所
奥出雲町	0854-54-1251	仁多土木事業所
出雲市・斐川町	0853-30-5789	出雲県土整備事務所
川本町・美郷町・邑南町	0855-72-9630	県央県土整備事務所
大田市	0854-84-9720	大田事業所
江津市・浜田市	0855-29-5777	浜田県土整備事務所
益田市	0856-31-9655	益田県土整備事務所
津和野町・吉賀町	0856-72-0511	津和野土木事業所
隠岐の島町	08512-2-9737	隠岐支庁県土整備局
西ノ島町・海士町・知夫村	08514-7-9111	島前事業部

島根県

島根県では、路線番号が3桁の国道、県道、 一級河川(大臣管理区間を除く)、二級河川、 砂防・急傾斜施設を整備・管理しています。

こんな時はお電話を!

- !道路を通行中に・・・・
 - ・路面が陥没していてハンドルを取られた
 - ・センターラインが薄くなって見えにくい
 - ・街路樹で標識が見えにくい
 - ・側溝の蓋が壊れている
 - ・歩道のブロックがはぐれていて、段差ができている
 - ・動物の死骸、石が落ちている 等



- ・堤防に穴が開いている
- ・護岸が浮いている
- ・魚道が壊れている 等
- !家の裏手で・・・・

 - ・擁壁にヒビが入っている 等
- !海へ釣りに行った時・・・・
 - ・港の擁壁にヒビが入っている
 - ・臨港道路に落石があった 等
- !その他・・・・
 - ・集水井、側溝等の金属製の蓋が腐っている
 - ・標識や照明灯等の支柱が腐っている 等々







何か異常に気づかれた場合は「道と川の相談ダイヤル」へお電話〈ださい!

島根県ではこんな公共土木施設を管理しています

道路施設







主要地方道、一般県道を管理しています (6角形の標識が目印です)







国道のうち、路線番号が3桁の道路は県が管理しています。 (国道191号の益田市の一部を除く)

河川施設

一級河川 ^{乗伊川水系} **朝 酌 川** Asakumigawa River 島根県

一級河川(国土交通省管理区間を除く)、二級河川は県が管理しています

砂防·急傾斜施設



海岸·港湾施設

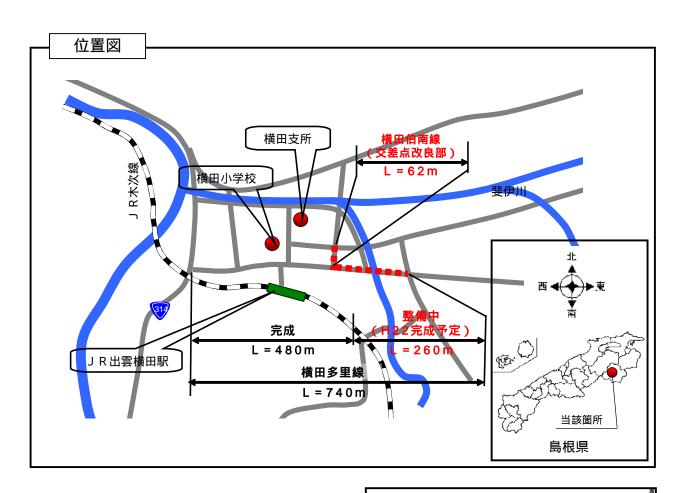


『都市計画道路 横田多里線』の事業紹介

都市計画道路横田多里線は、JR出雲横田駅前の目抜き通りであり、中心市街地内を通過する主要な幹線道路です。

都市計画課では国道314号から東側(740m)の整備を担当していますが、国道314号から東側480mの区間は既に完成しています。現在は残りの260mの区間及び部分的な交差点改良を実施しており、平成22年度末の全線供用を目指し工事を進めているところです。

当該区間整備により、中心市街地の活性化や、横田小学校等へ通学する生徒を含めた歩行者の安全確保、市内交通の円滑化に大きく寄与するものと考えています。



【事業概要】

路 線 名 都市計画道路横田多里線

(主要地方道 横田多里線)

事業期間 平成5年度~平成21年度

事業箇所 仁多郡奥出雲町横田

事業費約52億円

計画延長 740 m

計画幅員 16m~17m 道路規格 第4種第3級

設計速度 40km/h

